



【資料 1 5】

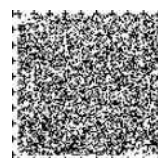
相模原市 スポーツ推進計画

概要版

相模原市教育委員会



ページ右下に音声コード
(SPコード)があります。



計画の策定に当たって

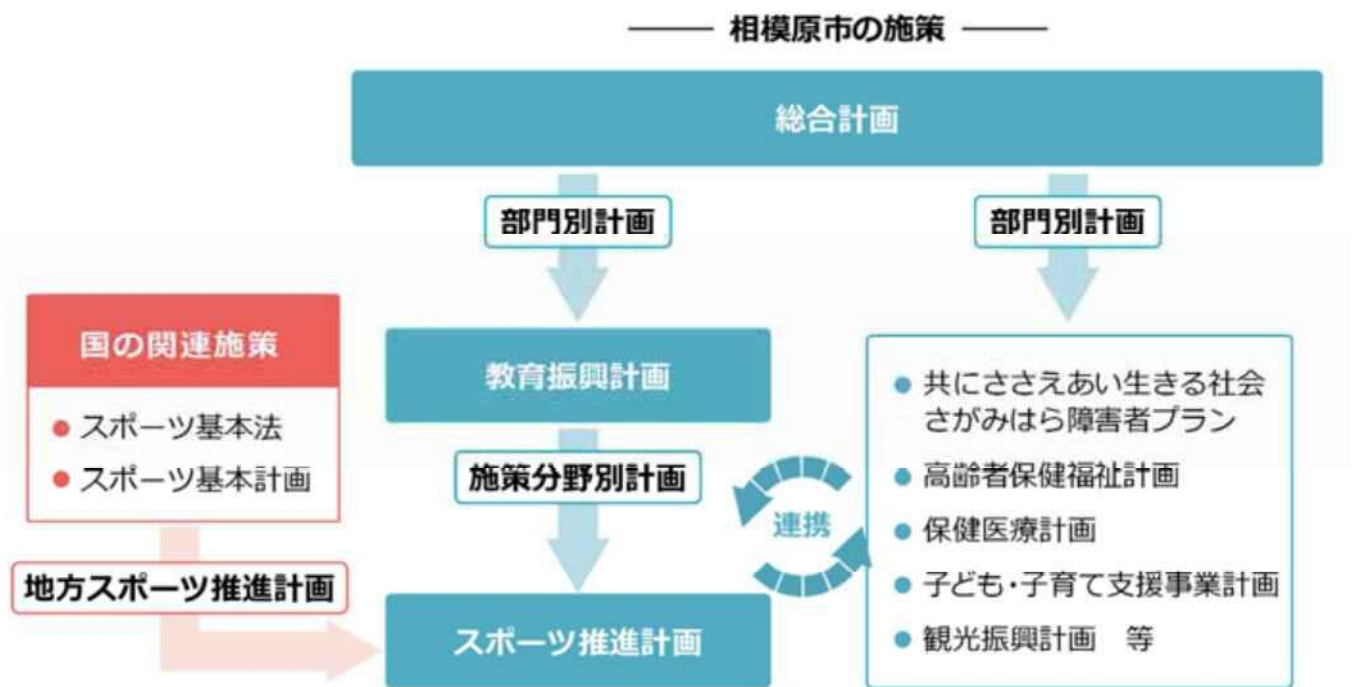
背景

- ・国が「スポーツ基本法」、「スポーツ基本計画」を策定
- ・多様化する市民ニーズへの対応
- ・「相模原市スポーツ振興計画」の計画期間が終了



本計画策定

計画の位置付け

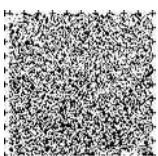


計画の期間

上位計画である「相模原市総合計画」及び「第2次相模原市教育振興計画」との整合を図り、令和2年度から令和9年度までの8年間としました。

計画が対象とするスポーツの範囲について

本計画では、陸上競技、球技、武道などの競技性の高いスポーツだけでなく、体を使った遊び、学校における体育活動、体操やダンスなどの身体活動、ウォーキングなどの軽い運動、ハイキング、サイクリング、キャンプ活動などの野外活動、楽しみながら体を動かすレクリエーション活動、健康づくりや介護予防のための身体活動なども含むものとします。



スポーツに関する本市の特徴・課題

スポーツに関する市民アンケート調査結果

★スポーツに関する市民アンケート調査

…18歳以上の市民2,000人を無作為抽出し、平成30年10月10日～10月31日に実施
(有効回答数778件 有効回答率38.9%)

- ・スポーツをする理由として最も多かった回答は「健康・体力づくりのため」(72.1%)。
- ・スポーツをしない理由として最も多かった回答は「仕事・家事・育児・介護が忙しく時間がない」(44.2%)で、特に30～50歳台では6～8割と非常に高い。
- ・スポーツボランティアに参加するための条件は、「時間が合えば」(69.1%)との回答が最も多く、「きっかけの体験機会があれば」(36.7%)が続く。
- ・スポーツ推進のために市に力を入れてほしいことは「身近なスポーツ参加の機会を増やす」(25.1%)との回答が最も多く、「国際大会やキャンプの誘致など、市民が世界トップレベルの競技に触れる機会を増やす」(22.5%)、「子どものスポーツの推進」(17.9%)が続く。

スポーツ推進に向けた本市の課題

- (1) 働き盛り・子育て世代、高齢者、障害のある人などがスポーツをする機会の充実
- (2) 誰もが身近にスポーツを楽しめる場の充実
- (3) 指導者やボランティアなどの人材確保・育成
- (4) 子どもがスポーツを楽しむ機会の充実と体力・運動能力の向上
- (5) スポーツ資源を活用した交流人口の拡大や経済・地域の活性化に資する取組の推進
- (6) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取組の推進

基本理念

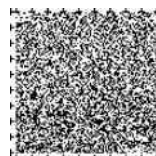
本計画では、次の2つを基本理念として定め、誰もが生涯にわたって様々な形でスポーツに関わることができる環境を、市民と行政が連携・協働して、作り上げていくとともに、本市の持つ多様なスポーツ資源を生かして、まちに活力や交流を生み出していくことを目標としています。

基本理念Ⅰ 豊かなスポーツライフの実現

年齢や性別、国籍、障害の有無にかかわらず、誰もがライフステージや多様なニーズに応じて、生涯にわたり「する」、「みる」、「ささえる」といった様々な形でスポーツを楽しむことができる「豊かなスポーツライフの実現」を目指します。

基本理念Ⅱ スポーツを生かした地域のにぎわいの創出

人口が減少に転じるとともに高齢化が進む中、スポーツ資源を本市の魅力づくりやまちづくりの核とすることで、経済・地域の活性化などにつなげ「スポーツを生かした地域のにぎわいの創出」を目指します。



基本方針

スポーツ推進に向けた6つの課題を解決することにより、基本理念の実現を目指すため、次の4つの基本方針に沿って施策を展開します。

また、本計画に基づき展開する各施策は、持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)の達成に貢献するものであり、基本方針ごとに関連性の強いSDGsの目標を示しています。

基本方針 1 生涯を通じたスポーツ活動の支援

体力づくりや健康増進、社会参加など目的に応じてスポーツを行う機会や、気軽にスポーツを始めるきっかけを提供するほか、競技力の向上やアスリートの育成を支援するなど、市民の生涯を通じたスポーツ活動を支援します。

関連するSDGsの目標



基本方針 2 スポーツ環境の整備・充実

スポーツに関わる多様な人材・組織の育成や支援体制の構築を推進するほか、スポーツを楽しむことができる場を保全・整備するなど、市民の多様なニーズに応じたスポーツ環境を充実させます。

関連するSDGsの目標



基本方針 3 子どもたちのスポーツに親しむ意欲の喚起と体力・運動能力の向上

学校体育のほか、子どもたちがスポーツの魅力や楽しさを実感できる多様な機会を提供することにより、自主的な実践や運動習慣の定着を促進するなど、スポーツに親しむ意欲を喚起するとともに、スポーツを通じた豊かな人間性の育成や体力・運動能力の向上を図ります。

関連するSDGsの目標



基本方針 4 スポーツを通じた本市の魅力の発信と経済・地域の活性化

本市の地域特性やスポーツ資源を活用した取組を推進するなど、さがみはらの魅力を広く発信するとともに、スポーツを目的とした本市への来訪を促進し、更なる交流の創出や経済・地域の活性化を図ります。

関連するSDGsの目標



持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)

2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な多様性と包摂性のある社会を実現するための17のゴールで構成されています。



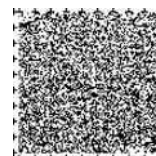
施策の展開

基本方針1 生涯を通じたスポーツ活動の支援

施策の方向	施策と主な事業
1 地域のスポーツ活動の推進	1-1 気軽にスポーツをする機会の充実 ・公民館による体育事業の開催 など
	1-2 ニュースポーツの普及 ・スポーツ推進委員会を中心としたニュースポーツの普及啓発の推進
2 誰もが参加できるスポーツイベントや大会、教室の充実	2-1 スポーツイベントや大会の充実 ・スポーツフェスティバルなど誰でも参加しやすいイベントの開催 など
	2-2 多様なスポーツ教室の充実 ・初心者向けスポーツ教室の開催 など
3 体力づくりや健康増進、社会参加のためのスポーツ活動の推進	3-1 健康につながるスポーツ活動の推進 ・市民の主体的な健康づくり活動・介護予防活動の普及と支援 など
	3-2 高齢者のスポーツ活動の支援 ・高齢者スポーツ大会等の活動の支援 など
	3-3 障害のある人のスポーツ活動の支援 ・障害者スポーツ大会等の活動の支援 など
	3-4 働き盛り世代のスポーツ機会の充実 ・健康経営や職場での健康づくりに関する普及啓発の推進 など
	3-5 親子で楽しむスポーツ機会の充実 ・親子で参加できるスポーツ教室の開催 など
4 競技力向上のための支援	4-1 ステップアップに向けた支援 ・個々のレベルに応じたスポーツ教室の開催 など
	4-2 選手強化に取り組む団体やトップアスリート等への支援 ・市スポーツ協会など技術・競技力の強化に取り組むスポーツ団体への支援 など

基本方針2 スポーツ環境の整備・充実

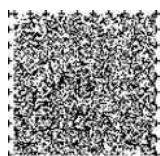
施策の方向	施策と主な事業
5 公共スポーツ施設の保全対策・整備・充実	5-1 公共スポーツ施設の整備 ・相模総合補給廠の共同使用区域(スポーツ・レクリエーションゾーン)整備事業の推進
	5-2 公共スポーツ施設の維持・保全 ・公共スポーツ施設の計画的な改修・更新
6 既存施設の有効活用	6-1 共同利用など既存施設の活用の推進 ・公民館など地域の既存施設におけるスポーツ活動の推進 など
	6-2 学校と地域との連携による学校体育施設開放事業の充実 ・学校体育施設の団体開放の推進



施策の方向	施策と主な事業
7 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	7 総合型地域スポーツクラブの育成・支援 ・総合型地域スポーツクラブへの活動支援の推進 など
8 スポーツに関わる人材の発掘と養成	8-1 スポーツ推進委員の一層の資質の向上 ・実技研修会、新任研修会等の実施 など
	8-2 スポーツ指導者の養成 ・スポーツ指導者の養成や資格取得支援 など
	8-3 健康づくりや介護予防を担う人材の養成 ・地域における主体的な取組の担い手の養成 など
	8-4 スポーツボランティアの確保・育成 ・スポーツボランティアの受入体制の充実 など
9 スポーツに関する情報提供の充実	9 スポーツに関する情報提供の充実 ・スポーツに関する広報紙等の発行 など

基本方針3 子どもたちのスポーツに親しむ意欲の喚起と体力・運動能力の向上

施策の方向	施策と主な事業
10 スポーツに親しむ基盤となる学校体育及び運動部活動の充実	10-1 教職員の授業力向上を図る取組の推進 ・教職員の体育実技講習・研修の更なる充実 など
	10-2 楽しみながら学ぶ学校体育の充実 ・体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず、運動の多様な楽しみ方を共有できる授業づくりの推進 など
	10-3 学校体育及び運動部活動への指導者派遣の推進 ・学校体育の充実を図るための指導協力者の派遣 など
	10-4 多様なニーズに応じた運動部活動の充実 ・大学や企業等と連携したステップアップに向けた支援 など
11 運動習慣・生活習慣の確立	11-1 興味や関心に応じたスポーツ機会の充実 ・子どもの遊び場づくりの推進 など
	11-2 親子で楽しむスポーツ機会の充実(再掲) ・親子で参加できるスポーツ教室の開催(再掲) など
	11-3 基本的な生活習慣の確立に向けた取組の推進 ・子どもと保護者に対し、規則正しい生活習慣の啓発
12 地域のスポーツ団体等と連携した取組の推進	12-1 スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブ等と連携した取組の推進 ・地域の青少年健全育成活動におけるスポーツ体験活動の支援 など
	12-2 ホームタウンチームと連携した取組の推進 ・ホームタウンチームと連携した体育授業の充実 など
	12-3 トップレベルのスポーツを観戦する機会の充実 ・学校におけるホームタウンチームのPRの推進 など
13 スポーツを通じた豊かな人間性の醸成	13-1 スポーツを通じた交流機会の充実 ・スポーツを通じた仲間との交流などの機会の提供 など
	13-2 スポーツを通じた障害のある人への理解を深める機会の充実 ・障害者スポーツ体験授業の実施 など

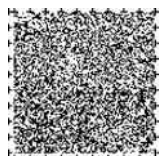


施策の方向	施策と主な事業
14 スポーツを通じた良好な都市イメージの醸成・発信	14 スポーツを通じた良好な都市イメージの醸成・発信 ・クオリティの高いスポーツ PR 情報発信 など
15 スポーツを通じた交流と経済波及効果の創出	15-1 地域特性や資源を生かしたスポーツイベントや大会の開催・支援・誘致 ・湖水や山なみなどの自然と触れ合うスポーツ事業の開催 など
	15-2 スポーツによる交流の創出と経済活性化の推進 ・スポーツを核としたにぎわいやコミュニティ創出の拠点づくりの検討 など
16 ホームタウンチームとの連携・支援	16-1 ホームタウンチームとの連携の強化 ・ホームタウンチームと地域との交流機会の充実 など
	16-2 ホームタウンチームへの支援の充実 ・ホームゲーム開催の支援 など
17 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツの推進	17-1 大会を契機としたスポーツ活動の推進 ・自転車ロードレースなど特色あるイベントや大会の開催 など
	17-2 大会を契機とした障害者スポーツの普及促進 ・障害者スポーツ体験会の開催 など
	17-3 大会を契機とした地域活性化の促進 ・サイクルツーリズムの推進

計画の進行管理

計画の進行管理は、基本方針ごとに次の5つの成果指標を設定し、相模原市スポーツ推進審議会において行います。

基本方針 1 に対応する成果指標		基準値	目標値
1	スポーツを定期的(週 1 回以上)に行う市民の割合	58.9% (令和元年度)	65.0% (令和9年度)
基本方針 2 に対応する成果指標		基準値	目標値
1	スポーツを定期的(週 1 回以上)に行う市民の割合 (再掲)	58.9% (令和元年度)	65.0% (令和9年度)
2	スポーツに関するボランティア活動を行った市民の割合(年 1 回以上)	16.2% (令和元年度)	18.6% (令和9年度)
基本方針 3 に対応する成果指標		基準値	目標値
3	スポーツをすることが好きな児童生徒の割合	81.0% (令和元年度)	89.6% (令和9年度)
4	スポーツを定期的(週 3 回以上)に行う児童生徒の割合	53.0% (令和元年度)	57.8% (令和9年度)
基本方針 4 に対応する成果指標		基準値	目標値
5	市内で開催されるホームタウンチームの公式戦の観客数(年間延べ人数)	72,093人 (2018 シーズン)	94,600人 (2027 シーズン)





相模原市スポーツ推進計画 概要版

発行：令和2年3月

相模原市教育委員会

編集：相模原市教育委員会 教育局生涯学習部スポーツ課

神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号

TEL：042-769-9245

FAX：042-754-7990

Eメール：sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

